



Cross-Cultural Awareness & Communication Training



異文化認識・コミュニケーション研修

ねらい
一般的に、価値観が違う文化の人々と交流する時、相手の意図していることをよく理解しないまま、自分の価値観で相手の言動を解釈し、判断を下すことがよくあります。その結果、相手と自分の間に互いの意図に反して思わぬ問題が起きることがあります。
対象者
<ul style="list-style-type: none"> → 海外赴任者の方々 → 外国人を部下にもつマネジャーの方々 → OJTリーダーの方々 → 国際プロジェクトに従事する方々
特徴・内容
<ul style="list-style-type: none"> → 受講者が講座に積極的に関わられるようにするために、講義と演習がバランスよくデザインされている → ビデオ・プログラムやケーススタディを通して、異文化コミュニケーションで求められる「7つのキーポイント」を確認する → 相手の文化背景の理解を深めるために、文化変数という概念を知る → 「話の進め方」テクニックを知り、外国人ロールプレイヤー相手にコミュニケーション演習を行う
期待効果
<ul style="list-style-type: none"> → 異文化と接触する際の不安や恐れが軽減される → 問題解決能力が高まる → 自信が付き、前向きな異文化交流が望める → 状況対応力が高まる
研修条件
人数; 10名~15名/グループ(基本) 使用言語; 日本語(一部英語) 英語レベル; TOEIC 400以上(基本) 形態; 2日間集中(基本)

1日目	
9:00	<ul style="list-style-type: none"> → オリエンテーション <ul style="list-style-type: none"> - 目的/期待の確認 → 求められる異文化マインド[®]とコミュニケーションの姿とは? <ul style="list-style-type: none"> - 現象の観察・推察 - 「違い」の認知と受け止め • ビデオプログラム観察(グループ討議・発表) • 冰山モデルと文化変数(事例研究)
13:00	<ul style="list-style-type: none"> → アサーティブ・コミュニケーションの進め方 <ul style="list-style-type: none"> - アサーティブネスの基本姿勢 - アクティブ・リスニング・スキル • 中断、質問、確認、言い換えなど 【ステージ1:話の切り出し】 <ul style="list-style-type: none"> • 目的を述べる • 背景を説明する • 要望/期待を述べる 【ステージ2:反論への対処】 <ul style="list-style-type: none"> • 理解を示す • 自分の考え/気持ちを伝える • 要望/期待を述べる 【ステージ3:合意の確認】 <ul style="list-style-type: none"> • 理解した合意点を確認する
18:00	
2日目	→
9:00	異文化場面ロールプレー演習 <ul style="list-style-type: none"> • ロールプレー1 • ロールプレー2 • ロールプレー3
13:00	異文化場面ロールプレー演習(継続) <ul style="list-style-type: none"> • ロールプレー4 • ロールプレー5 • ロールプレー6 • ロールプレー7 • ロールプレー8 全体の振り返りとまとめ
18:00	アクション・プラン作成

GLOBALINX CORP

International Training Consultants Since 1968

ハイ・ポテンシャルな国際企業人を
育て個人と組織の成長を応援します
www.globalinx-itc.com